



▲ 議会結果

令和8年第1回垂水市議会定例会では、施政方針に沿った予算について活発な議論が交わされ、全ての議案が可決・同意されました。

市政運営の基本理念

垂水市の発展 × 市民の幸福

デジタル技術を活用した市民幸福度の上昇

垂水市の目指すイメージ

「笑顔」・「安心」があふれる「潤いのある」まちづくりを推進するために、デジタル技術を活用し、未来を変革していくことで、市民の皆様の幸福度の上昇と、元気な垂水市の実現を目指します！



垂水市の未来変革 Future Transformation

尾脇市長からのメッセージ

早いもので、平成23年1月の初当選から、4期15年が経過いたしました。

これまで私は、「垂水市の発展」と「市民の幸福」の実現を政治理念に掲げ、日々、「元気な垂水市をつくる」という強い信念のもと、「市民の声に耳を傾け、対話を重視していく姿勢」、「市民と行政との情報共有のための積極的な情報発信と説明責任を果たしていく姿勢」、「国、県および近隣市町との連携・協力関係を最大限活用した市政運営に取り組む姿勢」を示し、これまで培った国や県とのパイプや人脈をいかしながら、元気な垂水づくりに全力を尽くしてまいりました。引き続き「安心安全で住んでよかったと思えるまちづくり」を市民の皆様の実感していただけるよう、市政の発展のため、全身全霊で取り組む所存でございます。予算につきましては、物価高へのスピード感をもった対応を講じつつ、各事業がもたらす成果に重点をおいております。その波及効果を見据え、新たな施策等も

踏まえた積極的な財政運営を図りつつ、「責任ある積極財政」のもとで、「強い経済」の構築、全世代型社会保障の構築、子ども・子育て政策を含む人口減少対策などを掲げた国の動向も踏まえ、本市が抱える社会的課題の解決を図るため、子育て支援や高齢者支援、産業振興・経済活性化、デジタル技術を活用した市民幸福度の上昇等に関連する事業を優先して編成いたしました。

令和5年度からは、「元気な垂水市」を「実現」するためのまちづくりの目標として、「笑顔があふれるまち」「安心なまち」「潤いのあるまち」の3つを掲げ事業を展開しており、令和6年度から「まちづくりの推進のため、デジタル技術等を積極的に活用することを掲げております。今年度は、「第6次垂水市総合計画兼第3期垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策を展開し、引き続きデジタルの力を活用することで、本市の未来を「変革」し、市民の皆様の幸福度の上昇と、元気な垂水市の実現を目指してまいります。